

交通安全情報

令和5年冬号 交通企画課発行



1 県内の交通事故発生状況(令和5年10月末)

	発生件数	死者数	負傷者数
熊本県内の交通事故発生状況	2,654件(+73件)	31人(-13人)	3,330人(+130人)
上記のうち、 自転車に関係した交通事故	406件(-10件)	2人(-1人)	415人(-6人)
「中学生」が乗車する自転車が 関係した交通事故	52件(+12件)	0人(±0人)	52人(+10人)
「高校生」が乗車する自転車が 関係した交通事故	98件(+3件)	0人(±0人)	100人(+4人)

※ 注意:前年同期比の数値を()内に記載しています。

2 ワンポイントアドバイス

自転車の「逆走」 (右側通行)はなぜ危険?



正面衝突の可能性が高くなる

相対して進行するため、短時間で接近し、回避行動がとりにくく、正面衝突の可能性にあります。(特に、逆走側から見て右カーブの場合は、正面衝突の危険性が高くなります。)



危険

出会い頭の交通事故の危険性が高まる

右側通行は、左側通行時と比較して、交差点での相手車両の発見から回避(ブレーキ)まで時間的・距離的に余裕がなく、発見した直後に衝突する可能性もあります。

熊本県警察